

2025年度(令和7年度)広島大学マスターズ事業活動報告(案)

1. 総会の開催

2025.6.7 第20回総会を開催した

2. 広大マスターズ主催事業

(1) 講演会等

- ・2025.9.13 第22回HM講演会『世界の半導体の市場の動向とマイクロナンメモリジャパンについて』講師：秋山裕明氏(マイクロナンメモリジャパンディレクター)
- ・2026.1.24 第23回HM講演会『どうなる？ 広島のお米～担い手確保の観点から～』講師：細野賢治氏(広島大学教授)

(2) 例会

- ・2025.11.28 第15回広大マスターズ・ウォーキング大会(第32回例会)「ホテル白竜湖リゾート」
- ・2026.1.25 第16回広大マスターズ・ウォーキング大会(第33回例会)「広大下見コース」

3. 幹事会の開催

6回の幹事会を開催した(5/19, 7/22, 9/8, 11/17, 1/19, 3/16)

4. 「広島大学マスターズ通信」の発行

第49号(2025.8.31)、第50号(2026.3.31)を発行した。

5. ネット利用による広報活動

相田幹事担当のホームページの更新をはじめ、講演会の広報において東広島市に依頼し、東広島市のホームページ(「イベントを探す」)・X(旧Twitter)・Facebookによる広報を行った。

6. 市民講座の開催

- (1)「東広島を楽しくスケッチしよう(黒瀬町編)」(講師：難波平人)
・同作品展：くらら(市民ギャラリー)2025.7.2-7
- (2)「大規模災害と被災者支援」(講師：鳥谷部茂)
- (3)「小学生のための実践的な将棋講座」(講師：早瀬光司)
- (4)「自分史を語る一学生運動・広島大学の統合移転・自身の研究歴など」(講師：白浜博幸)
- (5)「交通事故の法律問題」(講師：鳥谷部茂)

7. 出前講座へのプログラム提供

東広島市生涯学習まちづくり出前講座に以下の3メニューを提供した。

「健康寿命を延ばす食べ物」(室岡勝義)、「小学生のためのおもしろ理科実験」(谷本能文・日高義昭)、「大規模災害と被災者支援」(鳥谷部茂)

8. 出前講座の実施

- ・「食べ物と健康—健康寿命を延ばす食べ物」(室岡勝義) 地域活動支援センターときわ43名(ZOOM参加8名)、河内町入野鶴亀山老人集会所20名、八本松南10名、黒瀬町丸山黒瀬支所20名
- ・「小学生のためのおもしろ理科実験」(谷本能文・樋高義昭) 河内いきいきこどもクラブ24名、八本松みづき認定こども園いきいきこどもクラブ35名、アイキッズクラブショーじ寺家駅前店33名、放課後等デイサービスピアステップ黒瀬10名、高屋東地域センター7名、小谷地域センター7名
- ・「大規模災害と被災者支援」(鳥谷部茂) 下見地域センター35名、椋坂コミュニティ会館40名

9. 広島大学教養教育「平和科目」の担当

2025年度は、「平和と人間A」および「平和と人間B」(いずれも第2タームに開講)の2科目4単位を提供し、会員15名が延べ30回の講義を担当した。

- ・「平和と人間A—環境と生物の未来へ—」
(講義担当) 加藤範久、鳥谷部茂、松田正典、室岡義勝、上真一、松田正彦、岩田賢司、宮谷真人、室岡義勝、加藤範久、青木孝夫、斎藤祐見子、古澤修一、池田秀雄
- ・「平和と人間B—人間と文化の未来へ—」
(講義担当) 池田秀雄、青木孝夫、鳥谷部茂、斎藤祐見子、古澤修一、松田正典、松田正彦、岩田賢司、原野昇、上真一、渡部和彦、川崎信文、室岡義勝、池田秀雄

10. 広島大学の短期研修講座の担当

中国・台湾および非漢字圏諸国からの留学生を対象に、「日本文化論」講義回数9回（夏期6回、冬期3回）を担当した。

- ・「日本の絵画―鳥獣戯画の世界―」（金田 晋、講義回数は中国・台湾・非漢字圏の3コースで冬期台湾を除く各コース1回ずつ計5回）
- ・「日本の伝統スポーツと礼―武術から武道へ―」（渡部和彦、講義回数は中国・台湾・非漢字圏の3コースで冬期中国・台湾を除く各コース1回ずつ計4回）

11. ちゅーピーカルチャーセンターへの協力

レギュラー講座：「水彩・油絵」（難波平人）

「美術を読む-19～20世紀転換期の美術革命」（金田 晋）

12. 広島リカレント学院への協力

専門講座：英会話（三浦省五）、健康ウオーク（渡部和彦）

教養講座：渡部和彦（中・高齢期の体力②「自重負荷筋トレ法&新・ストレッチ体操」）、難波平人（昭和38年頃のひろしま基町相生通りスケッチ展・フィリピンのスケッチ）、鳥谷部茂（能登半島地震からみた新たな課題）、金田晋（アンリ・マティス「赤いアトリエ」（1911, ニューヨーク近代美術館蔵）を中心に）、安藤忠男（ジェンダーギャップ解消戦略）、松田正彦（資本主義経済の安定性と不安定性～安定化装置による補完～）、高田忠彦（～繊維はこんなところにも使われている～繊維補強複合材料のお話）、池田秀雄（国際協力と最近の世界情勢(2)）、加藤範久（高齢者の低栄養）、山本義雄（ブータンの自然と生き物）、早瀬光司（古今和歌集に親しむ（第二部）～古今和歌集の中から、恋の歌を詠み解く～和歌を創ってみる？）、斎藤祐美子（食欲のスイッチを操る―脳科学への招待）、保坂 幸男（身の回りの著作権問題～誰もが知っておく必要が～）、塚本俊明（広島県の都市計画の話）、牟田 泰三（紫式部日記）

※ 各事業の詳細・報告書等は、広大マスターズ ホームページ (<https://masters.hiroshima-u.ac.jp>) に掲載してあります。